

豊田市立元城小学校で防災講座を行いました

令和6年10月29日（火）、豊田市立元城小学校で6年生44名に防災講座を行いました。

この学校も浸水した昭和47年7月豪雨や東海豪雨など過去に発生した水害を学習しました。多くの児童が東海豪雨を知っていました。

また、学校のすぐ東側には矢作川が流れ、校舎の壁面には想定浸水深15.5mの看板が掲示されています。児童たちは、想定浸水深15.5mが校舎の3階以上となることがわかると、その浸水の高さに驚きの声を上げていました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

